

《はじめに》

・ 本文は「小説」というジャンルの文章です。文章の長さは普通で、登場人物も多くありません。語句の読み方・書き方や意味を調べさえすればそれほど難解ではありませんので、丁寧に読むことを心がけましょう。

・ 本文では登場人物の心情を表現する語句がいくつか登場しますが、一般的な表現と独特な表現とがあります。一般的な表現は辞書等で丁寧に調べ、独特な表現については文脈から意味を読み取れるようにしましょう。

・ 本文には物語を面白くさせる「仕掛け」「かいつか仕込まれています。 作者が仕込んだ「仕掛け」と、その役割について考えながら読むようにしてください。

《段構成》この小説は大きく5つの意味段落に分けることが出来ます。まずは、解答を見ずに、本文を読んでから、五つの段落に分けてみてください。また、ヒントを参考に段落分けをしてみてください。

ヒント：①段落 デュークの死と私の悲しみ ②段落 私と少年の出会い ③段落 悲しみからの解放

④段落 悲しみの再来		⑤段落 少年の告白	
①段 はじめ	ゝ P	②段 P	行
②段 P	行 ゝ P	④段 P	行 行
⑤段 P	行 ゝ おわり		

《語句の読み・書き》

①プーリー種という牧羊犬		②何度もロウカを走らせた	
③デュークは初夏がよく似合った		④新緑のころに散歩に連れていく	
⑤死因はロウスイで			
⑥ヒザに頭をノせてなでているうちに		⑧コートを着たお勤め人たち	
⑦閉めたトタンに涙があふれた		⑩男の子が席をユズってくれた	
⑨遠慮会釈なくじろじろ見つめた		⑫ツリーや天使がカザられ	
⑪満員電車の雑踏から		⑭私にはとてもナツカシかった	
⑬プールに入るような酔狂		⑯閑静な住宅地	
⑮立ち上がって顔をフク		⑰古いインドのサイミツ画	
⑰駅の周りの喧騒		⑳私の顎をそっと持ち上げた	
⑲だんだん憂鬱になってしまった		㉑サビしように笑った顔	
㉑呆然として声も出せずにいる			
㉓青信号のテンメツしている横断歩道			

《語句の意味》家に辞書がある人は辞書を使って調べること。※辞書に載っていない場合は似たような語句から連想してみてください。

- ①いぶかしげに ↓物事を () () 思うさま。疑わしそう。
- ②ムク毛 ↓動物の () () くふさふさとたれた毛。
- ③匂やか ↓よい () () が立ちこめているさま。かぐわしいさま。
- ④目を細める ↓うれしそうに () () をうかべる。喜ぶ。
- ⑤ひっきりなし ↓ () () がないこと。続けざま。
- ⑥会釈 ↓ () () あいさつや礼を交わすこと。
- ⑦蚊の鳴くような (涙) 声 ↓蚊の羽音のように、かすかで () () を考えないで強引に事を進めるようす。
- ⑧射すくめる ↓相手を () () 威圧して、動けないようにする。
- ⑨雑踏 ↓多数の人で () () こと。人込み。

- ⑩ ぶつきらぼう ↓口のきき方や動作に（ ）がなく、ぞんざいなさま。
- ⑪ さも ↓確かにそれに違いはないと思われるさま。（ ）。
- ⑫ しやく（になる） ↓（ ）こと。かんしやく。（ ）をとること。物好きなこと。
- ⑬ 酔狂 ↓好奇心から（ ）
- ⑭ 喧騒 ↓物音や人声のうるさく（ ）こと。
- ⑮ 丹念 ↓心を込めて（ ）に行うこと。
- ⑯ 呆然 ↓（ ）にとられているさま。氣抜けしてぼんやりしているさま。

《①段落 内容理解》

教科書の内容から「私」と「デューク」についての情報を、それぞれ箇条書きで整理しよう。

年齢 ..
仕事 ..
段落での私の状態 ..
家族構成 ..

デューク
・
・
・

目の色 ..
毛の色 ..
犬種 ..
好物 ..
生まれた日 ..
どの季節が似合う犬か ..
性格 ..
誰に似ているか ..
好きなものの二つ ..
何が一番いいか ..

デュークの特徴から気づいたことを書きなさい。(箇条書きでも可)

--